

広報

えびの

9

2026

September

vol.719

Ebino city Public relations



特集

私たちの未来のために
共に手を携えて



今月の表紙

7月28日、西川北菅原神社で行われた「牛越祭」。今年は、18頭の牛が丸太越えに挑戦し、家畜の無病息災と豊作を祈りました。牛が丸太を跳び越えるたびに、歓声が上がっていました。

人 口

15,431人(前月比+18人)

◎男性／7,375人(+13人)

◎女性／8,056人(+5人)

◎転入／73人 ◎転出／36人

◎出生／8人 ◎死亡／27人

世 帯 数

7,517世帯(前月比+23世帯)

(令和8年9月1日時点)

公式アカウント等

LINE



市公式

Facebook



市広報

Instagram



市観光
商工課

広報紙配信
アプリ



マチイロ

CONTENTS

- 03 特集 私たちの未来のために共に手を携えて
- 08 人事行政の運営状況
- 10 敬老のお祝い
- 11 えびの市役所だより
- 14 いきいき健幸
- 15 こちら子育て情報局
市立病院掲示板
- 16 えびのくらし情報
- 24 えびのっ子通信
- 25 図書館へ行こう！
- 26 えびのスマイルだより
- 30 10月の行事予定

人から人へ **06**

えがおのリレー

地域の皆さんに喜んでもらえるよう、これからも花づくりを頑張りたいです。

吉岡 愛さん
(上大河平)



特集



私たちの未来のために 共に手を携えて

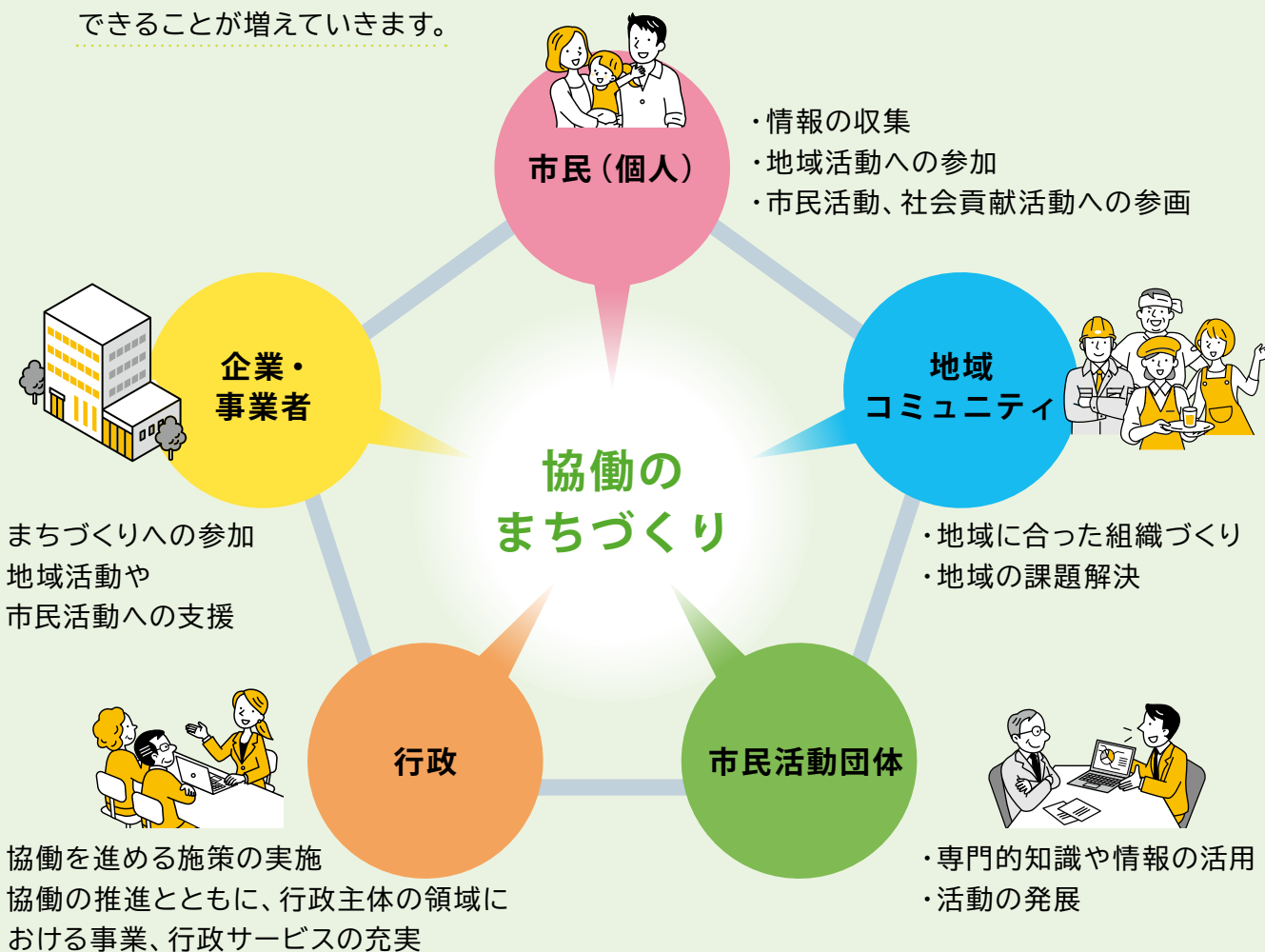


「地域のために何かしたい」、「自分の経験を役立てたい」、そんな思いを形にしている人たちが、えびの市にはたくさんいます。人口減少や少子高齢化など、地域の課題はさまざまです。解決には、市民一人一人の力が欠かせません。誰かの困りごとをみんなで支え合い、より暮らしやすいまちをつくる。それが「協働のまちづくり」です。

今回は、まちづくりを担っている市民活動や市民活動団体の取り組み、活動を支える市の制度について紹介します。

「協働のまちづくり」って何？

「協働」とは、市民・地域・学校・企業・行政などが、それぞれの得意分野を生かしながら、同じ目的に向かって協力し行動することです。行政だけでは気づきにくい地域の課題も、市民だからこそ見つけられることがあります。一人では難しいことも、仲間が集まればできることが増えていきます。



あなたの活動を応援します！ 市民活動団体

「市民活動」は、地域や社会のために自主的に取り組む、営利を目的としない活動です。身近な活動も立派な市民活動です。

例えば… 防災活動、子どもの居場所づくり、環境美化、地域イベント、高齢者支援、国際交流など

このような活動を継続的にしている組織を「市民活動団体」といい、市は活動をサポートしています。



市民活動団体のメリット



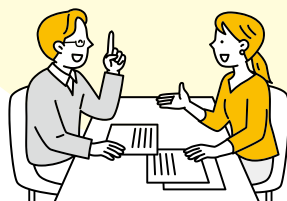
1 自由な発想と行動ができる

決まりきったルールにとらわれず、今必要とされる新しいアイデアを出せる・実行できる



2 一人一人に寄り添える

行政では目が届きにくい、細かい困りごとに柔軟に対応できる



3 仲間づくりややりがい

同じ思いを持つ仲間たちと活動し、住みやすい地域づくりにつながるといいう自信が持てる



サポート 1

ぷらいど21市民団体活動助成金

市では、市民の皆さんが主役となって自ら行う地域づくり、まちづくり活動に対して助成金を交付する「ぷらいど21市民団体活動助成事業」を行っています。地域をもっと元気にしたいという市民団体の活動をサポートする制度です。

対象

- 5人以上で構成された団体
- 市内で活動している団体
- 定款、規約、会則などを定めている団体 など

助成額

- 初年度 最大100万円
- 2年目 最大50万円
- 3年目 最大30万円

※助成金は、審査会での審査の上交付します。



▲詳しくはこちら

令和7年度

ぷらいど21助成金交付団体(市民団体)活動実績

令和7年度は、3団体が助成金を活用し、地域づくり活動を実施しました。



● Yaddo (ヤッド)

Yaddoは、本市の地域資源を活用した食のイベントを企画することで、地域の魅力を発信し、関係人口の創出と地域経済の活性化を目的に活動しています。

本市の特産品を代表する「えびの産ヒノヒカリ」をメインとしたイベント「オコメクエストⅢ」を開催し、市内外から約3,600人が来場しました。本市を含む県内の米どころ5地域(日南市、小林市須木地区、新富町、西米良村)の新米1トンの炊き振る舞いを行いました。田の神メイクコンテストやステージイベントも実施し、食べるだけでなく、見て聞いて学んで楽しめる活気あふれる会場の雰囲気を出すことができました。



● ライトえびの

ライトえびのは、将来を担う高校生の挑戦を応援し、本市の発展につなげていくことを目的に、「ワクワクすることをえびの市から発信しよう」をコンセプトに、学生のキャリア支援やさまざまなイベントを開催しています。

令和7年度は、飯野高等学校の生徒と連帯しながら、地域資源を生かしたシンボルの作成として、えびの駅に田の神さあ像を設置しました。作成後は除幕式を開催し、多くの人に田の神さあ像をお披露目することができました。グローバルリーダーズサミットでは、大人と高校生が交流し、本市の課題について話し合いを行い、県内外から45人が参加しました。



● えびのREVIVE (リバイブ)

えびのREVIVEは、過疎化・少子高齢化の影響による人手不足を解消し、地域力の維持につなげることを目的に活動しています。

旧加久藤小学校尾八重野分校を活用し、高校生と大人が本市の課題について議論を行う地域教育サミットを実施しました。大人から分校時代の知恵や歴史について共有され、世代を超えた対話が実現しました。また、九州廃校学会では、廃校活用・空き家対策などについて、5人の講師を招き報告を行っていただきました。多くの人が参加し、地域力の維持につながる活動を展開できました。



市民活動支援センターを利用しませんか？

市民活動支援センターは、「会議する場所がほしい」、「チラシを置きたい」、「団体の荷物を保管したい」と考えている市民活動団体をサポートする施設です。市市民活動団体登録申請兼支援センター使用許可申請を行い、要件を満たせば無料で使用できます。



利用できるもの

会議スペース

収容人数18人程度。打ち合わせなどに利用できます。



メールボックス

登録団体に届いた郵便をメールボックスに振り分けてお渡しします。



ロッカー

登録団体1団体につき鍵付きロッカーを1スペース貸し出します。



パンフレットスタンド

イベントチラシや情報誌などの掲示ができ、周知利用に利用できます。



Wi-Fi

無料でWi-Fiが利用できます。



コピー

白黒1枚10円で使用できます。



市民活動支援センター

所在地 市国際交流センター 1階
開館時間 午前9時～午後10時
休館日 毎週月曜日、年末年始



つながることで、もっと楽しく 市民団体連絡会議

本市には、市民活動団体同士が交流し、新しい仲間づくりや情報交換を行う「市民団体連絡会議」があります。同会議では、本市の人口減少や少子高齢化などの課題解決に向け、大人と学生が交流する場の提供や市民活動団体同士の情報共有により、活力あるまちづくりに貢献しています。

意見交換会



年1回の意見交換会で情報を共有するとともに、横のつながりを強める

えびの未来カフェ



えびの未来を「学生と大人が語り合う」「団体同士が学び合う」

えびの防災フェスタ



体験型のイベントで、家族で「防災・減災」を学び、防災意識を高める

ほかにも…

トークフォークダンス、
防災講座など



新しい出会いが生まれています。
市民団体連絡会議に加入して、
活動に参加してみませんか。



Interview

“誰かのため”がえびの市の未来につながる



えびの市市民団体
連絡会議
福永 公志 会長

市民団体連絡会議は、さまざまなジャンルの市民活動団体21団体が登録しています。活動内容の異なる団体が一緒に活動することは全国的にも珍しくユニークです。

市民活動団体の活動は、えびの市の発展につながります。しかし、少子高齢化に伴う後継者不足、脱退などにより単独で事業を続けていくことが非常に難しい状況です。そのため、同会議に加入することで、市民活動団体同士が

つながり、連携しながら活動を継続していくことができます。えびの市を良くしようと熱意ある人たちが集まり、若い世代も入ってきているので、さまざまな意見や情報を共有でき刺激にもなっています。

特に、「えびの未来カフェ」は、世代を超えた斬新で率直な意見をもらえる貴重な時間です。これからこのような取り組みを大事にしていきたいです。

お問い合わせ 市民協働課 市民協働係 ☎ 35-1118 (直通)

人事行政の運営状況

地方公務員法の規定で、地方公共団体は、人事行政をどのように運営しているかを公表することが義務付けられています。
市職員の任免および職員数、給与、勤務時間、その他の勤務条件などについて、市民の皆さんにお知らせします。

■ 職員の任免および職員数に関する状況

① 職員の採用・退職状況（令和7年度）

区 分	一般行政職	税務職	医師・ 歯科医師職	薬剤師・ 医療技術職	看護・ 保健職	福祉職	企業職	技能労務職	その他の 教育職
採用者数	14人			1人					
退職者数	12人	3人							2人

② 職員数の推移状況（各年4月1日現在）

（単位：人）

区 分		職員数					対前年増減数				
		R4	R5	R6	R7	R8	R4	R5	R6	R7	R8
一 般 行 政 部 門	議 会	5	5	5	5	5					
	総 務	69	69	70	69	67	－2		＋1	－1	－2
	税 務	16	16	15	15	15			－1		
	民 生	25	24	24	25	25		－1		＋1	
	衛 生	19	18	19	18	18	＋1	－1	＋1	－1	
	農林水産	40	40	41	41	38			＋1		－3
	商 工	9	9	10	10	9			＋1		－1
	土 木	23	22	22	22	23		－1			＋1
	小 計	206	203	206	205	200	－1	－3	＋3	－1	－5
特別行政 部門	教 育	21	23	22	22	24	＋1	＋2	－1		＋2
	小 計	21	23	22	22	24	＋1	＋2	－1		＋2
公営企業等 会計部門	水 道	9	9	9	8	8				－1	
	病 院	42	41	42	43	43	＋1	－1	＋1	＋1	
	そ の 他	24	25	24	22	21		＋1	－1	－2	－1
	小 計	75	75	75	73	72	＋1	±0	±0	－2	－1
合 計		302	301	303	300	296	＋1	－1	＋2	－3	－4

■ 職員の給与の状況

① 職員給与費の状況（令和8年度普通会計当初予算）

職員数（A）	給与費				1人当たり給与費 （B／A）
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	合計（B）	
232人	940,802千円	132,881千円	402,372千円	1,476,055千円	6,363千円

（注）1. 市長、副市長および教育長は除きます。 2. 職員手当には、退職手当は含みません。

② 職員の初任給の状況（令和8年4月1日現在）

区 分	えびの市	国
一般行政職	大学卒	232,000円
	高校卒	200,300円

③ 職員の平均年齢・平均給料月額

区 分	平均年齢	平均給料月額
一般行政職	大学卒	42.2歳
	高校卒	39.9歳

④ 一般行政職職員の級別職員数の状況（令和8年4月1日現在）

区 分	1級	2級	3級	4級	5級	6級
標準的な 職務内容	主事 技師	主事 技師	主任主事 主任技師	係長 主査	課長補佐	課長
職員数	26人	35人	40人	53人	36人	26人
構成比	12.0%	16.2%	18.5%	24.6%	16.7%	12.0%

（注）標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職名です。

⑤ 主な職員手当の状況（令和8年4月1日現在）

手当名	えびの市	国	
扶養手当 (月額)	子 1人につき 13,000円	本市と同じ	
	父母等 1人につき 6,500円		
	特定期間加算 (満 16 歳～満 22 歳) 1人につき 5,000円		
住居手当 (月額)	借家・借間 (最高限度額：28,000 円) ・家賃 16,001 円以上 27,000 円以下 家賃額－ 16,000 円を支給 ・家賃 27,001 円以上 (家賃額－ 27,000 円) × 1/2 ＋ 11,000 円を支給	本市と同じ	
通勤手当 (月額)	交通機関利用者 支給限度額 150,000 円	本市と同じ	
	交通用具利用者 使用距離に応じて 2,000 円～ 66,400 円		
期末勤勉 手当		本市と同じ	
	6 月期		1.2625 月 1.0625 月
	12 月期		1.2625 月 1.0625 月
	計		2.525 月 2.125 月
(加算措置) 職制上の段階等による加算措置あり			
退職手当		本市と同じ	
	勤続 20 年		19.6695 月分 24.586875 月分
	勤続 25 年		28.0395 月分 33.27075 月分
	勤続 35 年		39.7575 月分 47.709 月分
	最高限度 47.709 月分 47.709 月分		
(その他の加算措置) 定年前早期退職特例措置 2～20%加算		定年前早期退職 特例措置 2～45%加算	

⑥ 特別職の給料等の状況（令和8年4月1日現在）

区 分	給料等月額	期末手当支給割合
給 料	市 長 772,000円（※）	6月期 1.75月 12月期 1.75月 計 3.50月
	副市長 616,000円	
	教育長 557,000円	
報 酬	議 長 453,000円	
	副議長 411,000円	
	議 員 400,000円	

（※）市長の給料等月額は、令和7年12月1日から令和9年11月30日までは、540,400円を支給することとなっています。

■ 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

① 勤務時間等の状況

勤務時間の割り振り			
始業時間	終業時間	休憩時間	週休日
午前8時30分	午後5時15分	正午～午後1時	土曜・日曜

国民の祝日と年末年始の期間（12月29日から翌年1月3日）は、休日として勤務を要しない日となっています。

② 休暇等の状況

職員の休暇には、年次有給休暇、病気休暇、特別休暇、介護休暇、介護時間、組合休暇があります。

■ 職員の休業に関する状況

職員の休業制度には、育児休業があり、令和7年度は男性4人、女性6人が取得しました。

■ 職員の分限および懲戒処分の状況

① 分限処分の状況（令和7年度）

区分	免職	降任	休職
分限	0人	0人	15人

② 懲戒処分の状況（令和7年度）

区分	免職	停職	減給	戒告
懲戒	1人	0人	0人	3人

■ 職員のサービスの状況

職員には、地方公務員法第30条に「全体の奉仕者として公共の利益のために勤務し、かつ、職務の遂行に当たっては、全力を挙げてこれに専念しなければならない」と、サービスの根本基準が定められています。職員は、これらの法令およびサービス規程などを遵守し、職務を遂行しています。

■ 職員の研修の状況

市では、行政課題解決と一層の発展を担うための人材を育成するための研修を実施しています。令和7年度は、派遣研修を234人、市単独研修を1,138人の職員が受講しています。

■ 職員の福祉および利益の保護の状況

① 厚生福利制度

職員は、職員またはその被扶養者の病気・負傷・出産・死亡・災害等に関して適切な給付を行うための相互救済を目的とする共済制度（宮崎県市町村職員共済組合）に加入しています。また、互助組織である職員厚生会による体育レクリエーション事業などを通じて職員相互の親睦を図り、健康で明るい職場づくりに努めています。

② 公務災害補償制度

職員が、公務上または公務のための通勤途上に、負傷・疾病・死亡等の災害を受けた場合、地方公務員災害補償基金より一定の補償が行われます。

③ 利益保護制度

職員は、地方公務員法の定めで、給与・勤務時間その他の勤務条件に関し、公平委員会に対して地方公共団体の当局により適当な措置が取られるべきことを要求できます。また、懲戒処分など、自己に不利益な処分を受けた場合、公平委員会に対して審査請求を行うことができます。

■ 公平委員会の業務の状況報告

① 勤務条件に関する措置の要求の状況

令和7年度に、措置の要求はありませんでした。

② 不利益処分に関する審査請求の状況

令和7年度に、審査請求はありませんでした。

■ お問い合わせ

市総務課 人事係 ☎ 35-3711（直通）

▶ 詳しくは、市ホームページをご覧ください。





敬老のお祝い

市では、9月21日の敬老の日を前に、100歳以上の長寿者を訪問し、祝詞と敬老祝金を手渡し、長寿を祝いました。

えびの市内では、今年度、満100歳以上の人が男性6人、女性35人の計41人です(9月1日現在)。

最高齢者は、男性が103歳の西鶴園安雄さん、女性が107歳の河野ヨシさんです(年齢は9月1日現在)。えびの市の高齢化率は46.30パーセントです(4月1日現在)。

えびの市内最高齢者



男性最高齢者

西鶴園 安雄さん(103歳 前田)



女性最高齢者

河野 ヨシさん(107歳 下大河平)

※写真のフラワーアレンジメントは、重陽の節句(菊の節句)にあわせて市内で生産されたキクを使っており、西諸県花き振興会から贈呈され長寿のお祝いに彩りを添えました。

市長メッセージ



えびの市長 中山 義彦

敬老の日にあたり、皆さまのご長寿を心からお喜び申し上げます。

皆さまは、昭和・平成という激動の時代を歩まれ、今日の豊かな社会を築いてこられました。その長い人生の中で、ご家族を支え、地域のつながりを育み、さまざまな場面で社会に貢献されてきたことに深い敬意を表します。

皆さまがこれまでの人生の中で培われた豊かな知識と経験は、私たちにとってかけがえのない財産であり、次の世代へつないでいくとともに、住み慣れたこのえびの市で、笑顔で健やかに、生きがいを持って毎日を過ごしていただくためにも、皆さまが安心していつまでも元気に暮らせるまちづくりに努めてまいります。

結びに、これからもお体を大切に、健やかで実り豊かな日々をお過ごしくださいますよう心よりお祈り申し上げます。



えびの市役所だより

Ebino City Pick Up Information



農業

農業委員辞令交付式

7月27日、市役所本庁でえびの市農業委員辞令交付式が行われ、農業委員10人が新たに任命されました。

これは、農業者や農業者が組織する団体等から推薦を受けた候補者や、自ら申し込みをした候補者の中から、選考委員会で選考し、市議会の同意を得て市長が任命するものです。

同委員は、農地法などに基づく許認可業務や農地の集約化、耕作放棄地の発生防止・解消などの農地の利用促進等の業務を行います。任期は、令和8年7月27日から令和11年7月26日までの3年間です。

また、同日に農業委員会から委嘱を受け、農地利用最適化推進委員18人が新たに就任しました。



中山義彦市長から委嘱状が交付されました

市農業委員会事務局
農地調整係
☎ 35-3726 (直通)

協働

令和8年度自治会活動功労者表彰式及びまちづくり講演会

市民協働課 市民協働係
☎ 35-1118 (直通)

8月1日、市文化センターで「令和8年度自治会活動功労者表彰式及びまちづくり講演会」が行われました。

第1部では、長年自治会活動に尽力された功労者表彰が行われ、宮浦佳紀さん(下島内自治会)と黒江宏志さん(中上江自治会)が表彰されました。

第2部では、市民団体実践報告会を開催。Yaddo(ヤッド)、ライトえびの、えびのREVIVE(リバイブ)の3団体がぶらいど21市民団体活動助成金を活用した活動について報告しました。

第3部では、まちづくり講演会を開催。講師に藻谷浩介氏を招き、「未来に続くのは、東京?福岡?えびの?」と題して講演が行われました。えびの市の未来やまちづくりについて考えました。



講演する藻谷浩介氏



支援

令和8年熊本地震に関する支援

問

市企画課 政策係
☎ 35-3712 (直通)

市では、7月28日に発生した令和8年熊本地震の被災地への支援や被災者の受け入れ支援を行っています。被災地の一日も早い復興を願うとともに、今後も必要な支援を継続していきます。

えびの市から被災地へ 物資支援・職員派遣を行いました

【物資支援】

- 八代市
飲料水(2ℓ×600本)、給水袋(1,000袋)、
トイレットペーパー(384ロール)
- 人吉市
給水タンク(貸与)
(1,500ℓ×2基)
- 宇城市
おかゆ、粉ミルク、
おむつ、生理用品など



【職員派遣】

宮崎県からの派遣要請により、熊本県宇城市へ職員を派遣し、被災地での避難所運営に従事しました。
[派遣先] 宇城市 [人数] 職員計5人 (9月1日時点)

令和8年熊本地震義援金の 募金箱を設置しています

お預かりした義援金は、日本赤十字社を通じて、全額被災地の皆さんに届けられます。
温かいご支援をお願いします。

【設置場所】

- ①市役所本庁2階ロビー
- ②飯野・真幸出張所
- ③市民図書館
- ④市文化センター
- ⑤市立病院



被災者への支援を行っています

【支援対象者】

- 次の条件を全て満たす人
- ①令和8年熊本地震で被災し、災害救助法の適用市町村に住んでいる
 - ②被災した住所地の確認ができ、後日、り災証明書等を提出できる
 - ③原則として、えびの市に1カ月以上住み、継続的に連絡が取れる

詳しくは
こちら▼



【支援内容】

①市営住宅等への 受け入れ



一時金

1世帯当たり10万円

生活支援金

1人当たり月45,000円

②親戚・知人宅への 避難



生活支援金

1人当たり月35,000円

③その他の支援



- 小・中学生の就学援助
- 保育園・認定こども園への一時預かり
- 母子保健サービス
- 保健師による健康相談や心のケア

選挙

12月27日は宮崎県知事選挙の 投票日です

問

市選挙管理委員会事務局
選挙係
☎ 35-3732 (直通)

投票日

12月27日(日)

期日前投票期間

12月11日(金)～26日(土)

この選挙は、今後の県政を預ける人を選ぶ大切な選挙です。あなたの貴重な一票を無駄にすることなく、必ず投票しましょう。

● 選挙の詳細

投票日 12月27日(日)

時間 午前7時～午後6時

場所 投票所入場券に記載している投票所

投票できる人 令和8年12月28日時点で18歳以上で、令和8年9月9日までに転入し、引き続き3カ月以上本市に住民登録がある人

※令和8年9月10日以降に県内市町村から転入した人は、前住所地の選挙管理委員会にお問い合わせください。

投票所入場券 投票所入場券を発送しますので、投票する際は投票所入場券を持参してください。持参しない場合でも、選挙人名簿に登録されていることを確認後、投票することができます。

ただし、投票所入場券が届いても、投票日までには本市から県外に転出したときは、投票できません。

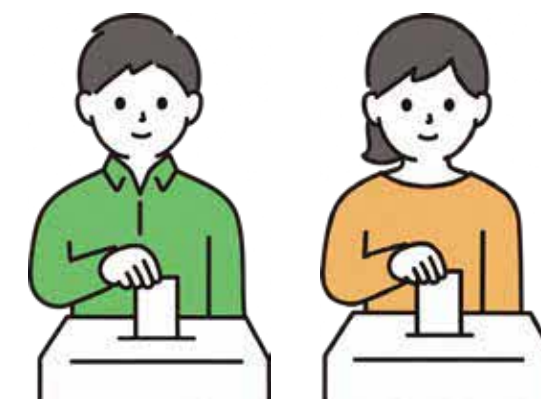
● 期日前投票

投票日に仕事や冠婚葬祭、レジャーなどの理由で投票することができない場合は、期日前投票ができます。

期間 12月11日(金)～26日(土)

時間 午前8時30分～午後8時

場所 市役所本庁1階1-1会議室(ATM横)



● 臨時期日前投票

市役所本庁での期日前投票所とは別に、次の日程と場所で、臨時期日前投票所を開設します。3日間のみでの開設ですが、ご利用ください。

開設日 12月19日(土)、20日(日)、26日(土)

時間 午前9時～午後7時

場所 飯野出張所、真幸出張所

● 不在者投票

投票できる期間中(12月11日～27日)に長期出張などで、本市で投票することができない場合、不在者投票をすることができます。

また、都道府県選挙管理委員会が指定する病院や施設などに入院・入所している人で、不在者投票事由に当てはまる人は、指定施設で不在者投票をすることができます。

● 選挙公報

選挙告示後に、候補者の経歴や政見などを掲載した選挙公報を各世帯にお届けします。

選挙公報は、立候補締め切り(12月10日)後に作成されるため、その翌週に順次発送する予定です。

期日前投票を早く行いたい人や、選挙公報を早く読みたい人は、期日前投票所に選挙公報を備え付けますので、ご覧ください。



血圧を下げる運動習慣

えびの市は、国・県と比べ、高血圧治療中の人の割合が多い状況です。高血圧の予防・改善には、生活習慣の見直しが大切で、その一つが「運動」です。定期的な運動は、血管の機能を改善し、血圧を低下させる効果があるといわれています。おすすめは、ウォーキングや軽いジョギングなどの有酸素運動です。毎日30分以上、または1回10分以上の運動を1日合計40分以上行うことが推奨されています。

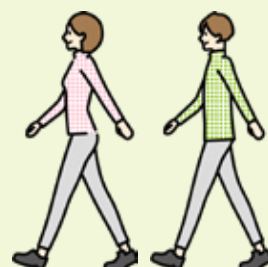
「運動をする時間がない」、「これから運動を始めたい」という人は、駐車場で車を遠くに止めて歩く、エレベーターではなく階段を使うなど、日常生活で体を動かす機会を増やすことから始めるのもおすすめです。

まずは、無理のない軽めの運動から始め、運動を日々の生活に取り入れてみましょう。

令和8年度 歩っサルコー事業を開催します！

市では、ウォーキング教室とチャレンジウォーキングを開催します。

10月実施のウォーキング教室で正しい歩き方などを学び、11月に実施するチャレンジウォーキングで、運動習慣をつけるきっかけづくりにしてみませんか。



【第1弾】ウォーキング教室

対象 18歳以上の市民

日程・場所

- ① 10月20日(火)：真幸地区体育館
- ② 10月25日(日)：加久藤地区体育館
- ③ 10月28日(水)：飯野駅前地区体育館

時間 午前10時～午前11時30分

講師 宮崎県健康づくり協会 健康運動指導士

内容 歩いて育てる健康習慣～からだ・心・脳を元気にするウォーキング実践法～

(例)・歩き方、歩き続けるための姿勢改善

・歩行改善エクササイズの実践

申込期限 10月13日(火)

【第2弾】チャレンジウォーキング

対象 18歳以上の市民

内容

- ・1カ月間の歩数を記録。1日の平均歩数を計算し、市役所へ報告。
- ・1日の目標平均歩数を達成した人の中から抽選で、豪華賞品プレゼント！！

[1日の目標平均歩数]

18～64歳の部：6,000歩以上

65歳以上の部：5,000歩以上

実施期間 11月1日(日)～30日(月)

申込期限 10月30日(金)

申込方法(①～③のいずれかの方法でお申し込みください)

- ①市健康保険課、市保健センター、飯野・真幸出張所に設置している申込書に必要事項を記入して、提出する。
- ②右のQRコードから申し込む。
- ③市健康保険課市民健康係に電話で申し込む。

第1弾



第2弾



申・問 市健康保険課 市民健康係 ☎35-1116(直通)



こちら

子育て情報局



10月から国民年金保険料の納付免除制度が始まります！

国のこども未来戦略「加速化プラン」に係る施策として、育児期間中の経済的な支援措置となる、国民年金保険料の納付免除制度が10月から始まります。子を養育する国民年金第1号被保険者(20歳以上60歳未満の自営業者、農業者など)が対象で、その子が1歳になるまでの期間の保険料が免除されます。

子を育てている人(実父母・養父母)は、申請することで、所得に係らず国民年金保険料の納付が免除されます。また、免除された期間は、保険料を納付したものととして、老齢基礎年金の受給額に反映されます。

詳しくは、日本年金機構ホームページをご確認ください。

問 市こども課 子育て支援係 ☎35-3738(直通)

詳しくはこちら▼



EBINO TAKARA

5ヵ月

池上わかさん

毎日幸せをありがとう♡笑顔いっぱい元気に大きくなってね！

掲載するお子さんを募集中です。応募はコチラ▶

母子手帳交付日(10月) 6日・20日／希望者はこども家庭センター(☎35-1707)にご連絡ください。

EBINO CITY HOSPITAL

市立病院 掲示板

問 市立病院 地域医療連携室 ☎33-1023

「CT」と「MRI」はここが違います

患者さんから「あの検査とあの検査はどちらが良いの？」と聞かれることがあります。病院で行われる検査は、それぞれ得られる情報や侵襲性(痛み・検査時間など)が異なるため、どちらの検査が良い、悪いということはありません。今回は、よく質問を受ける「CT」と「MRI」の違いについて紹介します。

撮影の際、CTはレントゲン写真を撮るときと同じ「X線」、MRIは「核磁気共鳴」という現象を利用します。そのため、CTは被ばくしますが、MRIは被ばくしません。一方、MRIは強い磁場を利用するため、ペースメーカーや人工関節保持者、入れ墨が入った人は撮影できません。また、撮影時以外も通常の

車いすや酸素ボンベも検査室内には持ち込めません。

CTは急性脳出血を写し出すことに優れていますが、急性期の脳梗塞を写し出すことにはMRIが優れています。検査時間は、基本的にCTの方が短くなります。検査中の痛みはどちらもありませんが、精密に調べるために造影剤を使用する場合は、静脈注射による痛みを伴うことがあります。

このように、どの検査にもメリット・デメリットがあります。疑われる疾患や患者さんの体の状態など、さまざまなことを考慮した上で、医師が患者さんにとって最適な検査を決定しています。

文：放射線科 大窪 博智 技師



えびのくらし情報



ご利用ください 教育資金融資制度

市では、九州労働金庫（ろうきん）と提携して教育資金の融資を行っています。これは、子どもの教育を促し、市民の生活安定と福祉の増進に役立てることを目的としています。

対象者

次の全てに該当する人

・市内在住で、子どもが高校・専門学校・短大・大学などへの入学が決定した人、または在学している人
・市税などを滞納していない人

※融資の決定については、九州労働金庫の審査があります。

融資金額 400万円以内

年利 1.85%（保証料別）

問市学校教育課 教育係（課直通）

☎35-3722

問九州労働金庫 小林支店

☎23-1000

特産品ブランド認証の申請を受け付けます

市では、市内の優れた特産品などを「えびのブランド」として認証し、商品の付加価値や地域イメージの向上を図るとともに、優良産品の販路拡大や地域産業の振興につなげています。

本年度も、えびのブランド品の認証申請を次のとおり受け付けます。

申請できる事業者

市内に本店または事業所などを有している次のいずれかの事業者

・加工食品、民芸品の生産・加工・製造のいずれかを行い、かつ、自社商品として販売している

・市内で生産された食肉について不必要な部分を取り除き、形が整えられた肉を自社商品とし、精肉として販売している

※本制度は、事業者ごとに特産品を認証するため、他の事業者がす

でに認証されたものと同様の品物であっても申請することができます。

認証品・認証事業者の取り扱い

認証を受けた事業者には、認証書が交付され、認証期間中は別に定める認証マークの使用ができます。また、認証品は、えびのブランドとして市ホームページなどで広く周知します。

受付期間 9月28日（月）～10月27日（火）

申請方法 申請書類を市観光商工課商工係に直接、または郵送（10月27日（火）まで必着）で提出してください。

※申請書類は、市ホームページからダウンロードするか、市観光商工課商工係で取得してください。

▶詳しくは、市ホームページをご覧ください。



申 問市観光商工課 商工係

☎35-3728（直通）

各項目ごとのアイコンの説明

お知らせ

募集

イベント

秋の鳥獣被害対策をしましょう

秋冬のシカ・イノシシは、奥山の餌が減り、食料を求めて人里まで現れます。冬場の青草を少なくすることで、シカやイノシシの繁殖頭数を抑えることができます。水田では、米の収穫後にヒコバエが生えてシカの餌場になるため、早めに稲株を耕運してください。また、あぜ草が餌場にならないように、刈り払いが必要最低限行ってください。畑では、不必要な収穫後の残りかすなどをイノシシやカラスに食べられないようにしましょう。

問市農林整備課 林務係

☎35-3725（課直通）

環境保全型農業直接支払交付金事業説明会を開催します

市では、有機農業や減農薬を行っている農業者に対して、環境保全型農業直接支払交付金事業の説明

会を開催します。

環境保全型農業直接支払交付金事業とは、農業の持続的発展と農業の有する多面的な機能の発揮を図るために、環境保全に効果の高い営農活動に対して支援を行う事業です。この事業では、有機栽培・緑肥などが交付対象となり、交付にはさまざまな要件があります。令和9・10年度から新たに事業参加を希望する人は、ご参加ください。

開催日 10月28日（水）

時間 午後1時30分～

場所 市役所本庁 1階 1-3・4会議室

問市畜産農政課 農産園芸係

☎35-1650（直通）

就学時健康診断を実施します

市では、令和9年度小学校入学予定の子どもを対象に、就学時健康診断を実施します。

入学予定児の保護者宛てに、就学時健康診断通知書を発送しています。届いていない場合は、市学校

教育課教育係にご連絡ください。

開催日

[加久藤・真幸・岡元小学校区] 10月7日（水）

[飯野・上江小学校区] 10月8日（木）

時間 午後1時15分～午後2時30分（予定）

[受付] 午後0時40分～午後1時10分

場所 市文化センター

問市学校教育課 教育係

☎35-3722（課直通）

犬のふんは持ち帰りましょう

犬が散歩中にしてしまったふんは、必ず自宅に持ち帰り処理してください。見えないからといって、草むらや溝の中などに放置すると、後から掃除をする人が非常に困ってしまいます。

飼い主の皆さんがマナーを守ること、地域の皆さんが気持ちよく暮らせる環境づくりにつながります。ご協力をお願いします。

問市民環境課 生活環境係

☎35-3731（直通）

まちの安全ノート

震災に便乗した詐欺に注意！

問えびの警察署
☎33-0110



震災に便乗した不審な電話やSNS、訪問に注意しましょう。寄付先が不明確な募金は、詐欺の可能性があります。

例えば、次のような事例があります。

●公的機関や災害支援団体などをかたり、義援金の募集を名目に、現金や電子マネー、暗号資産をだまし取る詐欺

●被災者の身内や友人などを装い、困窮を理由に送金を求める詐欺
「怪しい」と感じたら、まず相談しましょう。

くらしの消防メモ

安全な登山で秋の山を満喫

問えびの消防署
☎33-6119



涼しくなると、紅葉狩りといった登山を楽しむ季節になりますが、全国で山岳事故が多発しています。「慣れた山だから」と油断せず、事前に計画を立てましょう。

また、電波が届かない山中では、現在地が確認できる登山用GPSアプリを活用し、道迷いを防ぐことが重要です。

レインウェアや食料品などの携行品を準備し、体調も万全に整え、無理のない計画で安全な登山を心がけましょう。



食品ロスを減らしましょう

10月は「食品ロス削減月間」、10月30日は「食品ロス削減の日」です。本来まだ食べられるのに捨てられてしまう「食品ロス」は、年間約461万トン（令和6年度の推計値）に上ります。私たちの生活で小さな工夫をすることで、食品ロスを減らすことができます。一人一人が「もったいない」を意識して、食品ロスの削減に取り組みましょう。

食品ロス削減のポイント

- ・買い物前に冷蔵庫の中を確認し、必要な物をメモして重複買いを防ぐ
 - ・すぐに使う食材は棚の手前から取る
 - ・家庭では食べきれ的分だけ調理し、余った食材は冷凍保存する
 - ・外食時は食べきれ的分だけ注文する
- 問 市美化センター
☎33-5782

野焼きはやめましょう

野外焼却（野焼き）は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」により、原則として禁止されています。違反した場合は、罰則が科されることがあります。ドラム缶や、地面に穴を掘って燃やす行為も野焼きに当たります。野焼きは、ダイオキシン類などの有害物質を発生させるほか、煙や悪臭により周囲に迷惑をかけるだけでなく、火災の原因にもなり大変危険です。絶対にやめましょう。

問 市美化センター
☎33-5782

お求めは県内でハロウィンジャンボ宝くじ

「ハロウィンジャンボ宝くじ」と「ハロウィンジャンボミニ」が、9月16日（水）から全国で2種類同時販売されています。今年のハロウィンジャンボ宝くじ

は、1等・前後賞合わせて4億円、同時発売のハロウィンジャンボミニは1等・前後賞合わせて4,000万円です。この宝くじの収益金は、各都道府県の販売実績に応じて配分され、市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。宝くじを購入するときは、ぜひ、宮崎県内でお買い求めください。

販売期間 10月16日（金）まで
抽せん日 10月26日（月）
問 市財政課 財政係
☎35-3716（課直通）

脳ドック受診費用の一部を補助します

市では、脳ドックの受診費用の補助を行います。対象者には5月に通知を発送しています。希望する人は早めの申請をお願いします。
対象者 本市に住所を有する人で、令和8年4月1日から令和9年3月31日までに41歳、46歳、51歳、56歳、61歳になる人
※一部補助を受けられない人がいます。通知を確認するか、市健康

保険課市民健康係にお問い合わせください。

受診期間 令和9年1月31日（日）まで

自己負担額 17,149円 ※生活保護世帯の人は無料

検査項目 頭部MRI、頭部MRA、頸部エコー、問診、診察、身体計測、血圧測定、血液検査、尿検査など

申請 申請を希望する人は電話、または申し込みフォームから申請してください。

※右のQRコードから申し込みフォームが確認できます。

時間 午前8時30分～午後5時 ※土・日、祝日を除く

交付

申請後、市役所本庁で交付決定通知書や受診に必要なものを渡します。医療機関に事前予約し受診してください。

詳しくは、対象者に発送している通知をご確認ください。

申 問 市健康保険課 市民健康係
☎35-1116（直通）

九州脊梁山地シカ広域一斉捕獲が行われます

宮崎・鹿児島・熊本・大分・福岡県の5県および各市町村合同で、秋期のシカ一斉捕獲を実施します。日程は次のとおりです。期間中の入山などには十分ご注意ください。市民の皆さんのご協力をお願いします。

一斉捕獲期間 10月11日（日）～25日（日）

一斉捕獲日 10月11日（日）、18日（日）、25日（日）

問 市農林整備課 林務係
☎35-3725（課直通）

出場チーム募集中 田の神さぁおどり大会

市では、第40回田の神さぁの里産業文化祭で開催する「田の神さぁおどり大会」の出場チームを募集します。今年も多数の応募をお待ちしています。

開催日 11月21日（土）
時間 午後3時～（予定）

場所 市文化の杜

応募要件 1チームおおむね5人以上 ※市内・市外は問いません。

申込方法 申込書に必要事項を記入の上、市企画課政策係に郵送（10月16日（金）までの消印有効）、ファクス、またはメールでお申し込みください。申込書は、市ホームページからダウンロードするか、市企画課政策係で取得してください。

※大会参加中のけがなどに備えて傷害保険に加入します。申込書には、氏名と生年月日をご記入ください。保険料の負担はありません。

申込期限 10月16日（金）

CD販売

えびの音頭、田の神さぁ音頭のCDを市企画課政策係で販売していますので、ご利用ください。

金額 各500円

詳しくは、市ホームページをご覧ください。

申 問 市企画課政策係
☎35-3712（直通）/FAX 35-0401
Eメール kikaku@city.ebino.lg.jp

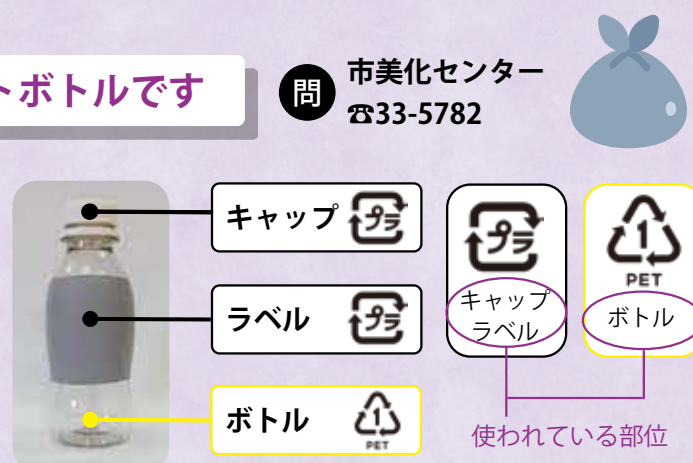
ごみのおはなし

そのボトル、ペットボトルです

問 市美化センター
☎33-5782

ヨーグルト飲料のキャップ付きミニボトル本体は、「ペットボトル」です。ラベルのリサイクルマークを確認し、次のとおり分別してください。

- ①ボトルは中を水で軽くすすいで乾いた状態にし、「ペットボトル」で出してください。
- ②キャップとラベルは外して、「プラスチック製容器包装」で出してください。



ちょこっと防災

役立つペットボトル活用法

問 市基地・防災対策課
基地・防災対策係
☎35-1119（直通）



災害時に役立つ、ペットボトル活用法を紹介します！

①手洗いに活用

ペットボトルの下に穴を開け、穴を指で押さえながら水を入れます。キャップを緩めると水が出て、締めると水が止まります。



②明かりに活用

水を入れたペットボトルの下からライトを当てると、水に光が反射し広がって、ランタンのように照明として活用できます。





田の神さあの里産業文化祭の出展作品を募集します

市では、第40回田の神さあの里産業文化祭の文化部門で展示する作品を募集しています。出展を希望する人は、募集要項をご確認ください。

展示日 11月21日(土)・22日(日)

時間 午前9時～午後4時

場所 市文化センター

対象者 市内在住・市内出身者、市内に在勤・在学している人

募集作品 美術(絵画、写真、ちぎり絵、グラフィックデザイン等)、工芸(彫刻、木工、竹細工、陶芸等)手芸(編み物、刺繍、押し花等)、短歌、書道、生花(盆栽)など

申込方法 申込用紙に必要事項を記入の上、市文化センターに直接、またはファクス、メールでお申し込みください。

※申込用紙は、募集要項に添付してあります。また、市ホームページからも取得できます。

申込期限 10月16日(金)午後5時まで

※出展スペースに限りがあるため、希望に添えない場合があります。※指定作品の部は、市関係各課で受け付けています。

▶詳しくは、市ホームページをご覧ください。



申問 市社会教育課 文化係(市文化センター内)

☎35-2268(課直通)/FAX 35-2908

Eメール shakaikyoiku@city.ebino.lg.jp



関東えびの会会員を募集しています

ふるさと会では、関東えびの会の会員を募集しています。

関東えびの会は、関東地方在住のえびの市出身者とその家族で結成した会です。会員相互の親睦を深めるとともに、郷土の発展に寄与することを目的に活動しています。入会を希望する人や興味のある人は、市企画課定住対策係にお問い合わせください。

主な活動として、年1回の総会・懇親会を開催しています。令和8年は次のとおり開催します。えびの市出身者はもちろん、そうでない人も参加できます。ぜひ、家族や友人、周囲の皆さんにもお知らせください。

開催日 11月8日(日)

時間 [受付] 午後1時～

[総会・懇親会] 午後1時30分～午後4時

場所 アルカディア市ヶ谷(私学会館)(東京都千代田区九段北4-2-25)

申込方法 関東えびの会事務局にお問い合わせください。

申問 市企画課 定住対策係

☎35-3713(直通)

申問 関東えびの会事務局

☎080-1124-7825(事務局長 西田)



参加者募集 パソコン講座

市では、パソコン講座を開催します。曜日ごとに3つのコースから

選択できます。

開催日

[水曜日コース] 10月14日、21日、28日、11月4日

[木曜日コース] 10月15日、22日、29日、11月5日

[金曜日コース] 10月9日、16日、30日、11月6日

時間 午後1時～午後3時

場所 市文化センター

定員 各コース4人まで

参加料 無料

申込方法 市社会教育課社会教育係に電話、または申し込みフォームからお申し込みください。

パソコンの使い方についての相談も受け付けています。※要予約

▶詳しくは、申し込みフォームをご覧ください。



申問 市社会教育課 社会教育係(市文化センター内)

☎35-2268(課直通)



会計年度任用職員を募集します

市では、12月27日執行の宮崎県知事選挙に伴う選挙事務補助職員を募集します。

募集人員 若干名

業務内容 期日前投票所での案内・受付・投票用紙交付、物品整理など

雇用期間 令和8年11月中旬～令和9年1月中旬(時間外や土・日勤務あり)

報酬 日額7,692円～8,183円(通勤手当あり)

保険 雇用保険加入

申込方法 市様式の履歴書を市選挙管理委員会事務局選挙係に直接、または郵送で提出してください。

※市様式の履歴書は、市ホームページからダウンロードできます。

▶詳しくは、市ホームページをご覧ください。



申問 市選挙管理委員会事務局 選挙係

☎35-3732(直通)



公共職業訓練「ビジネスパソコン実践科」受講生募集

小林高等職業訓練校では、公共職業訓練「ビジネスパソコン実践科」の受講生を募集します。詳しくは、最寄りの公共職業安定所、または訓練校にお問い合わせください。

訓練期間 12月16日(水)～令和9年3月15日(月)の3カ月間

場所 小林高等職業訓練校

定員 15人※応募状況により増員する場合あり

受講料 無料

募集期間 10月1日(木)～11月16日(月)

申込方法 最寄りの公共職業安定所に相談し、入校申込書を提出してください。

選考日 11月25日(水)

問 小林高等職業訓練校

☎23-6800

申問 ハローワーク小林

☎23-2171

申問 ハローワーク都城

☎0986-22-1745 ※自動音声案内



金婚者祝賀会の参加者を募集します

市では、令和8年に結婚50周年を迎える皆さんの、いっそうの円満な生活と長寿を願う行事として、金婚者祝賀会を開催します。多数のご参加をお待ちしています。

開催日 11月11日(水)

時間 [受付] 午前9時～

[開会] 午前10時～

場所 市文化センター ホール

対象者 昭和51年1月1日～12月31日までの間に結婚した市内在住の夫婦

内容 写真撮影・記念品贈呈・アトラクション・呈茶

※撮影した写真は、後日参加者に配布予定です。

申込方法 市福祉課地域福祉係に直接、または電話でお申し込みください。

申込期限 10月7日(水)

申問 市福祉課地域福祉係

☎35-1115(課直通)



市民交流喫茶・国際理解講座に参加しませんか

市国際交流センターでは、市民交流喫茶を開催します。市民交流喫茶は、えびのや近隣地域のことを知りたい、えびのをもっと盛り上げたいと思っている人に参加してもらい、さまざまな分野のゲストを招いて話を聞く楽しいつどいです。同時に、地元の食材や産品を試食するなど、えびのの良さを味

わえます。ぜひ、ご参加ください。

■1回目(国際理解講座)

開催日 10月15日(木)

ゲスト ヌルハヤティ氏(インドネシア出身・宮崎市在住)

日本語と英語を話すヌルハヤティさんに、インドネシアのことや日本に住んで困ったこと、疑問に思ったことなどを話してもらいます。竹楽器での演奏も行います。

■2回目

開催日 11月26日(木)

ゲスト えびのロータリークラブ 幹事 村岡 隆明氏

えびの市長として16年間携わってきた経験などを生かし、現在、ロータリークラブ幹事として地域貢献を行っています。その活動と思いを聞きます。

■3回目

開催日 12月17日(木)

ゲスト 歌手 小田 加奈子氏

保育園児の頃から「歌手になりたい」との夢をかなえ、現在、日向市を拠点に各地のイベントに出演しながら、地域を盛り上げています。歌を披露してもらい、目指しているものを聞きます。

■共通事項

時間 午前10時～午前11時30分

場所 市国際交流センター

定員 30人程度

参加費 全講話合わせて1,000円(飲み物、地元産品試食代等)※1回のみの参加は400円

申込方法 参加者の住所・氏名・電話番号を市国際交流センターにご連絡ください。

申込期限 10月5日(月)

申問 市国際交流センター

☎35-3211



「島内139号地下式横穴墓出土品展 Part11」開催中

市歴史民俗資料館では、島内139号地下式横穴墓出土品や、10年以上の歳月をかけて保存処理が完了した遺物を展示・紹介してします。また、特別講演も開催します。ぜひ、ご来館ください。

■企画展

開催期間 11月8日(日)まで
時間

[火曜～土曜] 午前9時～午後6時

[日曜・祝日] 午前9時～午後5時

場所 市歴史民俗資料館 展示ホール

休館日 9月28日(月)、30日(水)、10月5日(月)、13日(火)、19日(月)、26日(月)、28日(水)、11月2日(月)

■特別講演

開催日 10月25日(日)

時間 午後1時30分～午後3時

[受付] 午後1時～

場所 市文化センター 大研修室

講師 鹿児島大学総合研究博物館

教授 橋本 達也氏

演題 島内地下式横穴墓群と宮崎・鹿児島の古墳

定員 先着100人

入場料 無料 ※入場整理券が必要です。入場整理券は市歴史民俗資料館で配布しています。

申込期限 定員になり次第締め切ります。

※諸事情により、中止になる場合があります。

申・問 市歴史民俗資料館

☎35-3144

みんなの短歌ひろばを開催します

市では、生涯学習の一環として、「みんなの短歌ひろば」を開催します。短歌を作ったり、作品について語りあったりしながら、短歌を楽しめます。作品を提出しなくても参加できます。

開催日 10月17日(土)

時間 午後1時～午後2時30分

場所 市文化センター 団体室

定員 20人程度

講師 門田 祥子氏

参加費 無料

持ってくるもの 筆記用具

申込方法 市社会教育課社会教育係に電話、または申し込みフォームからお申し込みください。

申込期限 定員になり次第締め切ります。

▶詳しくは、申し込みフォームをご覧ください。



申・問 市社会教育課 社会教育係(市文化センター内)

☎35-2268(課直通)

健幸トレーニング教室に参加しませんか

市では、生涯学習の一環として、「健康トレーニング教室」を開催します。歩行、転倒防止、介護予防のための知識や足腰の筋力を鍛えるトレーニング方法をお伝えします。ぜひ、ご参加ください。

開催日 10月20日、27日、11月3

日、10日、25日、12月1日、8日、15日(毎週火曜)※11月25日のみ水曜

時間 午後6時30分～午後8時

場所 市文化センター 大研修室

定員 20人程度(先着順)

講師 シニア専門ジム andMORE 代表 橋谷 大氏

参加費 無料

準備するもの 動きやすい服装

申込方法 市社会教育課社会教育係に電話、または申し込みフォームからお申し込みください。

申込期限 定員になり次第締め切ります。

▶詳しくは、申し込みフォームをご覧ください。



申・問 市社会教育課 社会教育係(市文化センター内)

☎35-2268(課直通)

携帯電話臨時ショップ開設

市と株式会社NTTドコモは、携帯電話臨時ショップを開設しています。

■開催日程

ドコモの日

[開設日] 10月22日(木)・23日(金)

[担当ショップ] ドコモショップ 小林駅前店(☎24-5252)

■共通事項

場所 えびの駅

開設時間 午前10時～午後4時

サービス内容 携帯電話の機種・契約変更や新規契約、乗り換え、機器操作に伴う相談など

※予約ができます。各担当ショッ

プに電話でお申し込みください。

問 市企画課 情報係

☎35-3714(直通)

「働きたい」女性を応援！テレワーク入門セミナー

市では、「『働きたい』女性を応援！テレワーク入門セミナー」を開催します。自分のライフスタイルに合わせて柔軟に働ける「テレワーク」の事例や活躍のポイント、現役ワーカーの体験談などを紹介します。「あなたに合った働き方」のヒントを見つけに来ませんか。

開催日 10月30日(金)

時間 午前10時～正午

場所 市起業支援センター(E-Bic(エービック))

※駐車場は、市役所駐車場をご利用ください。

対象者 市内在住の女性 ※年齢や就業・無業は問いません。

参加方法 会場またはオンライン(Google Meet)

定員(会場) 20人 ※先着順

参加費 無料

申込方法 右の申し込みフォームからお申し込みください。



申込期限 10月23日(金)

▶詳しくは、市ホームページをご覧ください。



申・問 株式会社日本の端から日本を元気に(運営事務局)

☎0969-24-8775

問 市観光商工課 商工係

☎35-3728(直通)

第37回歯と健康 みんなの集いを開催します

小林えびの西諸歯科医師会では、「第37回歯と健康みんなの集い」を開催します。全て無料で実施します。ぜひ、ご参加ください。

開催日 10月31日(土)

時間 午後2時～午後4時

場所 市保健センター

内容 ・歯・口の健康に関する図画・ポスター・啓発標語展示

・フッ化物塗布・歯みがき指導

・歯の健康相談・成人歯科健診

・妊婦歯科健診

・口腔がん検診・粘膜疾患検診

・栄養相談

・宮崎歯科技術専門学校の案内・相談

・健康測定会

問 大坪歯科医院

☎23-4488

福祉のしごと就職フェア(県西・県南エリア)開催

宮崎県福祉人材センターでは、都城市・日南市・小林市・串間市・えびの市・三股町・高原町内の福祉福祉事業所が参加する就職フェアを開催します。事業所ごとのブースで、仕事の内容や職場の雰囲気、採用情報などについて説明・相談を行います。仕事や資格に関する相談コーナーも設置します。ぜひ、ご参加ください。

開催日 11月9日(月)

時間 午後1時30分～午後3時30分

場所 ウエルネス交流プラザ(都城市蔵原町11街区25号)

対象 福祉関係事業所への就職を希望する一般求職者・職業訓練受講者・学生など、どなたでも参加できます。

参加費 無料

その他 履歴書や予約は必要ありませんが、事前エントリーすると入場がスムーズです。服装は自由です。

▶詳しくは、申し込みフォームをご覧ください。



問 宮崎県社会福祉協議会 宮崎県福祉人材センター

☎0985-32-9740

第40回田の神さあの里産業文化祭を開催します

市では、「第40回田の神さあの里産業文化祭」を開催します。第40回という節目になるため、よりいっそう充実した内容で開催する予定です。詳しくは、チラシや市ホームページなどで、改めてお知らせします。

開催日 11月21日(土)・22日(日)

時間 午前9時～午後4時

場所 市文化の杜

内容 ステージイベント、物産品等の販売、展示、体験コーナー等

※天候等の状況によっては、内容の変更や中止になる場合があります。あらかじめご了承ください。

問 市企画課 政策係

☎35-3712(直通)

えびのっ子通信 3

市学校教育課
☎35-3721 (課直通)

地域の皆さんと一緒に

上江小中学校は、地域の皆さんと一緒に子どもたちを育てています。

小学部の1・2年生は、地域探検に出かけ、えびの上江駅、順生寺、上江認定こども園、美容室などを訪問します。インタビューを通して地域の方の思いに触れています。秋には、西上江地区の皆さんの指導の下、田んぼを借りて、米作りを行っています。

中学部では、地域の皆さんを招待して、グラウンド・ゴルフ大会を開催します。中学生と地域の方がチームを組み、会話を楽しみながら交流します。12月には、学校を支える「こしき会」の皆さんと門松づくりをします。一緒に竹を切り、飾り付けた門松を学校に飾ります。年間を通して、交通ボランティアの皆さんには、子どもたちの登校の様子を見守ってもらっています。

地域の皆さんとの関わりが、子どもたちの成長を支えています。

上江小中学校

地域を照らす、小中一貫の絆

上江小中学校では、年間を通して小中合同でさまざまな行事を行っています。5月19日には、その象徴ともいえる第21回運動会が開催されました。「響かせろ声 魅せろ友情 輝け表情 史上最高を超える伝説を今」のスローガンの下、快晴の空の下で児童・生徒が一心にグラウンドを駆け抜けました。

限られた時間で練習した団技や徒競走、ダンスや応援。小さな小学生の背中を中学生が優しく包み込み、中学生の堂々とした姿に小学生が目を見守る。小中一貫校だからこそ育まれる温かな絆と頼もしい姿が、そこにありました。

昼食前のえびの音頭では、参加者全員で微笑ましい笑顔の輪が広がりました。準備から片付けまで、児童・生徒と保護者が一体となって創り上げた1日は、地域に大きな元気を届ける、すばらしい伝説の1ページとなりました。



EBINO CITY LIBRARY INFORMATION

図書館へ行こう！



夜想い
住野よる 著
(双葉社)



びっくり！たのしい！
いきものへんしんずかん
小宮輝之 監修
大崎章弘 監修
(高橋書店)



世界一やさしい
トラウマ入門
杉山登志郎 著
(河出書房新社)

今月の

オススメ
3
Books

電子図書館 新刊紹介

- ◎子どもをおいて旅にでた 杉山亮 著 (筑摩書房)
- ◎風とわか雨と花 小路幸也 著 (徳間書店)
- ◎10代からのいいね！ 万葉集 天野慶文 / 伊藤ハムスター イラスト (誠文堂新光社)



図書館からのお知らせ

文化の杜 秋まつり

図書館、歴史民俗資料館、文化センターの合同企画として、「文化の杜 秋まつり」を開催します。児童作家・杉山亮先生を招き、ものがたりライブを行います。その他にも、さまざまな催しを予定しています。詳しくは、図書館ホームページやXをご確認ください。

- 開催日／10月31日(土)
- 時間／午前10時～午後3時
- 場所／文化の杜

毎週土曜日おはなし会

毎週土曜日にボランティアの皆さんと図書館スタッフによるおはなし会を開催しています。参加して、スタンプカードを全て集めると景品がもらえるチャンスが！ぜひ、ご参加ください。

- 開催日／毎週土曜日
 - 時間／午前10時30分～午前11時
 - 場所／図書館 おとぎのくに
 - 参加費／無料
- ※イベント等で中止になる場合があります。

ブックランド号運行スケジュール

運行場所(ルート)	運行日時(10月)	
岡元小学校→さくら苑	7日、21日(水)	13:15～15:15
上江小中学校→Aコープかくとう店 →加久藤地区体育館	8日、22日(木)	12:45～16:30
飯野地区コミュニティセンター	9日、23日(金)	14:50～15:15
真幸地区体育館	14日、28日(水)	15:25～15:50
飯野出張所→自衛隊官舎	2日、30日(金)	15:25～16:30
京町温泉駅	3日、31日(土)	14:15～14:40

※社会福祉協議会／24日(土)／11:00～11:45

えびの市民図書館

☎35-0242 <https://www.ebino-library.com/>

開館時間／火曜～土曜：午前9時～午後7時
日曜・祝日：午前9時～午後5時

休館日／毎週月曜日(祝日法に定める休日と重なった場合はその翌日)

えびの市民図書館 (@EbinoCityLib)
<https://x.com/EbinoCityLib>

※右のQRコードからも見る事ができます。



7/25・27 地域みらい旅

飯野高等学校への留学を希望する海外の現地校に通う中学生ら12人が、「地域みらい旅」に参加しました。これは、えびの市や同校の魅力を知らってもらうため、学校見学や京町地区河川公園でのカヌー体験などを生徒が企画・実施したものです。同校の在校生や地域住民と交流を深めました。



7/26 えびの防災フェスタ2026

市文化センターで「えびの防災フェスタ2026」が開催されました。催しには、子ども連れの家族など、約250人が参加しました。防災・減災に関する体験型ブースや地震・風水害・火山の噴火といったえびの市で過去に発生した災害のパネル展、講演会が行われ、来場者は防災意識を高めました。



8/5 ほんきで学ぼう DAY2

飯野高等学校で「ほんきで学ぼう DAY2」が実施され、小学生76人、中学生7人、高校生21人が参加しました。これは、互いの学習意欲向上を目的に、飯野中学校と飯野高等学校の生徒が、市内の小学生に学習指導を行ったものです。小学生と中高生が互いに学びを深める機会になりました。



8/9 「かつ」まちづくり
夏休み子ども魚釣り体験

浜川原湧水公園で、加久藤小学校の児童とその保護者を対象に「夏休み子ども魚釣り体験」が行われました。これは、子どもの居場所づくりや地域交流の一環として、加久藤まちづくり協議会が実施したものです。ニジマス釣りやつかみ取りが行われ、親子で触れ合い笑顔があふれていました。



7/31 宮崎県中学校総合体育大会
入賞報告

加久藤中学校硬式テニス部とえびの新体操クラブが、令和8年度宮崎県中学校総合体育大会で上位に入賞したことを市長と教育長に報告しました。選手たちは、大会を振り返るとともに、九州大会に向けて取り組んできたことなどを語りました。

硬式テニス部は、女子団体と女子ダブルスで1位、男子ダブルスで1位に入賞しました。8月4日から7日に大分県で行われた九州大会では、女子団体と女子ダブルスで3位に入賞しました。

新体操クラブは、個人で2位、団体に1位に入賞しました。8月3日・4日に長崎県で行われた九州大会では、団体に3位に入賞しました。



加久藤中学校硬式テニス部



えびの新体操クラブ

8/19 複十字シール運動への協力
を呼びかけ

えびの市地域婦人連絡協議会の役員9人が、市役所を訪れ、市長と教育長に複十字シール運動への協力を呼びかけました。この運動は、結核を中心とした胸の病気をなくし、健康で明るい社会をつくるために、募金活動を行うとともに、病気への理解を広め、予防の大切さを伝える運動です。



8/19 全九州トランポリン競技
選手権大会入賞報告

いいの夢クラブの境田葵さん（真幸中1年）が、全九州トランポリン競技選手権大会中学生女子の部で準優勝したことを市長と教育長に報告しました。同大会は、4月10日から12日に、福岡県で行われました。境田さんは「準優勝できてうれしかったです。次は優勝を目指します」と話しました。



8/20

えびの市戦没者追悼式

市文化センターで「令和8年度えびの市戦没者追悼式」が行われ、遺族ら170人が参加しました。式典では、戦没者の慰霊と世界恒久平和を願って黙とうをささげました。また、坂元愛維さん（飯野小6年）と川野美羽さん（加久藤中3年）が平和への誓いを述べました。



遺族代表らが献花を行いました

8/22

人権を考える市民のつどい

市文化センターで「第34回人権を考える市民のつどい」が行われ、202人が来場しました。ホテル館富屋食堂館長の鳥濱拳太さんを講師に招き、講演が行われました。講演後、鳥濱さんと市内中学生4人、飯野高等学校生1人による意見交換会が行われ、戦争や平和について理解を深めました。



「鳥濱トメと特攻隊員との逸話」と題して講演

8/26

えびの高原（硫黄山） 火山防災訓練

えびの高原と市役所で「令和8年度えびの高原（硫黄山）火山防災訓練」が実施され、約50人が参加しました。本訓練は、えびの高原自主防災組織を主体に、硫黄山噴火を想定した訓練を行うとともに、近隣市町村や関係機関との連携を推進し、火山防災対応能力向上のために行われました。



8/28

飯野高等学校 ファッションショー

市文化センターで、飯野高等学校生活文化科3年生によるファッションショーが行われました。これは、同校の文化祭で毎年行われているものです。同科の生徒は夏休みに制作したドレスなど、華やかな衣装を披露。衣装に合わせた演出を交えながら、ステージを彩り、会場を盛り上げました。



8/23

第二山神トンネル慰霊祭

JR肥薩線の第二山神トンネル周辺で慰霊祭が行われました。これは、1945年8月22日に同トンネルで起きた列車事故の犠牲者（復員兵56人）をしのぼうと行われたものです。隊友会えびの支部やえびの駐屯地曹友会をはじめとする約50人が参加し、犠牲者の冥福を祈りました。



8/23

にしもろの未来の医療を 考える

市文化センターで「にしもろの未来の医療をいっしょに考えよう」が行われました。これは、西諸地域の中高生に地域医療の現状について知ってもらおうと、飯野高等学校の生徒と地域医療を考える会が実施したものです。中高生や医療関係者ら35人が参加しました。



地域医療の未来について議論しました

8/29

霧島山火山防災イベント 2026

えびの高原で「霧島山火山防災イベント2026」が開催されました。これは、霧島山の成り立ちや火山災害に備えるための知識・行動などについて考えるきっかけにしてもらおうと行われたものです。参加者は、火山クラフト体験や防災食体験プログラムなど、さまざまな催しを楽しみました。



8/30

南方神社例大祭 西長江浦大太鼓踊り

西長江浦地区の南方神社などを会場に「大太鼓踊り」が行われ、西長江浦大太鼓踊り保存会の19人が踊りを披露しました。

大太鼓踊りは、五穀豊穡などを願い、大太鼓を担ぎ、鉦を打ち鳴らしながら舞うもので、450年以上前から伝わる伝統行事です。



10

月の行事予定

相談

各種相談会

イベ

イベント事

美化

美化センター稼働日

休館

文化センター・図書館・歴史民俗資料館／休館日

週間・月間行事

日	月	火	水	木	金	土
島内139号地下式横穴墓出土品展 歴史民俗資料館(～11/8)				1	2	3 美化 (8:30～12:00)
4	5 休館	6 相談 消費生活	7 相談 人権 相談 行政	8	9	10 美化 (8:30～12:00) イベ 寺子屋ランチ (真幸地区コミセン 11:00～12:20)
11	12	13 休館 イベ 日本語交流会 (国際交流センター) 相談 消費生活	14	15 イベ 要予約 国際理解講座 (国際交流センター) ☎35-3211 相談 要予約 無料法律 ☎35-2800	16	17
図書館臨時休館(10/15～10/19)						
18 美化 (8:30～17:00) イベ 飯野小学校運動会	19 休館	20 県内一斉 消毒の日 道の駅 定休日 相談 消費生活	21	22 イベ 臨時ショップ (ドコモの日)	23 イベ 臨時ショップ (ドコモの日)	24 美化 (8:30～12:00)
図書館臨時休館						
25 イベ 企画展特別講演 (文化センター) ※入場券必須	26 休館	27 相談 消費生活 イベ 日本語交流会 (国際交流センター)	28 休館 ※文化センター は開館	29	30 イベ 要予約 テレワーク入門 セミナー (市起業支援センター)	31 美化 (8:30～12:00) イベ 文化の杜秋まつり(文化の杜) イベ 歯と健康みんなのつどい (保健センター)

※行事予定は変更になる場合があります。

今月の
納税◎国民健康保険税 第3期
◎後期高齢者医療保険料 第3期

9/30(水)まで

編集後記

先日クルソン峡へ。ひんやり冷たい水にぶかぶか浮きながら空を眺める時間が気持ちよかったです。最近、田んぼの稲に穂が出始め、秋の気配を感じます。(吉田)

南方神社例大祭で披露された西長江浦太鼓踊り。例年よりも暑い中、保存会の皆さんの踊りは暑さにも負けずとても力強かったです。(中川)